

春木先生の授業からの学び

研究部

【主体的な学び】

- ・ 誰もが知っている「うさぎとかめ」のお話を本時の目標と関連付け、導入でうさぎとかめの動きのイメージをICTで視覚化するなど生徒の興味関心を持たせる工夫があった。
- ・ 教師主導にならないよう、課題解決に向けた情報収集を促し、生徒の主体性を大切にしながら展開していた。

【対話的な学び】

- ・ 個人やグループでの対話の時間を十分確保していた。
- ・ 生徒たちが課題解決に向けて、グラフを選択し活用するなど、対話で必要なものとして予想されるものを「与える」のではなく、「気づかせる」ようにさせていた。

【深い学び】

- ・ 各グループで課題解決に向けて思考させた後、新たな課題を提示し、より深い学びに追求させるようにしていた。
- ・ 各グループで協議しながらまとめた発表させることと同時に、答えを引き出す根拠（理由づけ）を大切にしていける。